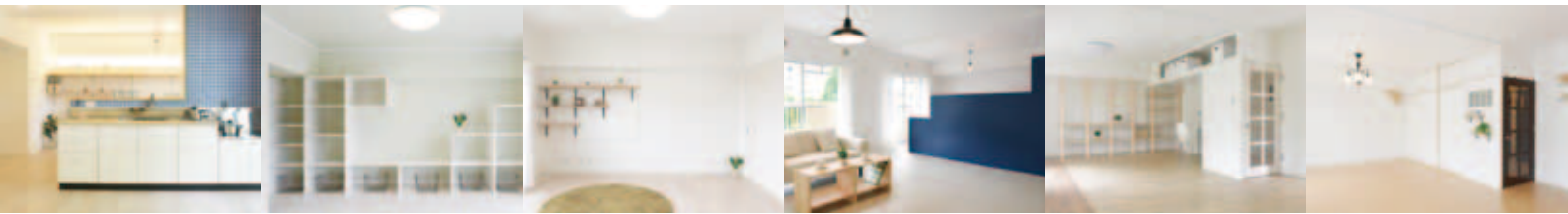


京都女子大学 × UR
洛西NT 団地リノベーションプロジェクト
2nd Season



京都女子大学 × UR

京女×UR

検索

京都女子大学×UR 洛西NT団地リノベーションプロジェクト

対象物件 ●「洛西境谷東」京都府京都市西京区大原野東境谷町一丁目1番地 ●「洛西竹の里」京都府京都市西京区大原野東竹の里町二丁目1番地
*本冊子に掲載されている図面は生活スタイルをイメージして家具等をレイアウトしたイメージイラストです。*掲載の写真はモデルルームを撮影(2014年7月)したものです。*家具・調度品や玄関ホール・廊下・洗面所・浴室・トイレの照明以外は標準仕様に含まれておりません。

本プロジェクトに関する詳細は下記URLをご覧ください。

京都女子大学 <http://www2.kyoto-wu.ac.jp/gakubu/kasei/zokei/index.html>

UR都市機構 西日本支社 <http://www.ur-net.go.jp/kansai/kyojo>

発行元 独立行政法人 都市再生機構 西日本支社

〒536-8550 大阪府大阪市城東区森之宮一丁目6番85号

発行 2014年8月

プロジェクトについて



京都市都心部より西約10kmに位置する洛西ニュータウン（京都市西京区）は、1969年、京都市初の大規模計画住宅地として造成されて以来、歳月を経て木々が緑豊かに成長し、成熟した街並みの中で多くの世帯が暮らすまちとなっています。

UR都市機構西日本支社は、ここ洛西ニュータウンで6団地3,052戸の住宅を管理しています。建設から30年以上が経過し、団地内も緑豊かな屋外環境が整い、培われたコミュニティが成熟しています。

一方、変化していく居住世帯や生活スタイルに合わせて、和室の洋室化やLDK化、白を基調とした明るい色調の内装など、住戸内の改良を進めてきましたが、価値観が多様化した現在、それに丁寧に対応することが必要と考え、平成25年4月より京都女子大学 家政学部 生活造形学科 井上えり子准教授のご指導のもと洛西境谷東・洛西竹の里の2団地において、京都女子大学学生の提案による住宅リノベーションに取り組んでおります。

2013 2014

プロジェクトのあゆみ

昨年度は若い女性の視点から団地や住戸を見直し、自由で個性豊かな住宅リノベーションを行うべく設計コンペを行ったところ、全19作品の応募があり、いずれ劣らぬ力作の中から8作品を施工プランに選定。設計者は夏休み返上でプランの調整や施工状況の確認に取り組み、平成25年11月に完成しました。

各プランとも、間取りの改良だけでなく、洗面台やタオル掛け、取っ手や飾り棚などへの気配り、デザイン性に優れた“おしゃれな製品”の選択など、従来の団地に無かった仕様であり、『ぜひ、この住宅に住みたい』と言って頂けるお客様にもめぐり会えました。

今年度は、学生提案モデルのテイストをそのままに住みやすさ・使いやすさを高めた住宅を、できるだけ多くの方にお住まい頂けるよう、戸数を増やしています。



1

リノベーションのコンセプト

京都女子大学の学生たちが、

若い世代にも受け入れられるこれからの団地を考えたい

若い女性の視点と学生ならではの自由な発想で、団地の未来を考えたい

という、想いをもって団地や住戸にしっかりと向き合い、自分たちが住みたい家を提案。今までにない、おしゃれな住宅ができました。

今回は、その住宅をできるだけ多くの方にお住まい頂きたいと思い、少しアレンジして戸数を増やしました。

彼女たちの提案は、団地の未来にかかわれるのだろうか。

1. 学生提案モデルのコンセプト、デザイン性、おしゃれ感はそのままだ

おしゃれな鏡や洗面台、こだわりの飾り棚など各モデルのコンセプトを引き続き採用。設計者のこだわりを再現しています。

2. 住みやすさ、使いやすさ

流し台の壁面にキッチンパネルを導入（「無限のハコ」を除く）。
LDK化、和室の洋室化など機能性の向上を目指しました。



2

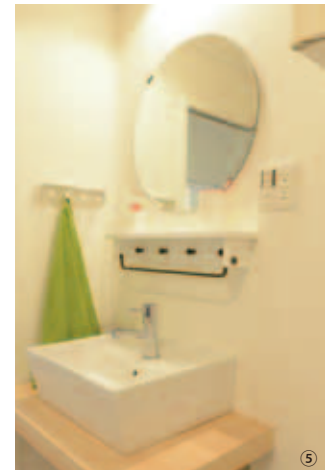


無限のハコ

間仕切りを撤去することで南側が一体化。広がった空間には無限の可能性があり、住む人が自由に「住みたい部屋」を作ることができます。

- ①ダイニングから見たリビング。壁の明かりは間接照明です。
- ②ダイニングにも棚と間接照明を設置。書斎、家事室、読書・勉強スペースなど自由自在。

3



ライフスタイルに合わせて変化するすまい

南側3室を一つにつなげて広々空間を演出。壁面に設置された間接照明が寛ぎの雰囲気醸し出します。家族のライフスタイルに合わせてリビングとダイニングを入れ替えるなど、自由度の高い設計になっています。

- ③ゆったりできる南側の広々空間。
- ④家族と対話できる対面キッチンは青いタイルでデザイン性も追求。
- ⑤デザインと使い勝手を両方追求しました。
- ⑥和室も白い壁紙で明るく変身。



アトリエ de 境谷東

限られた空間の中にも無限大の創造力が…。

住戸奥にある壁一面の収納棚には「ものづくり」が「暮らし」の一部になるようにという設計者の想いが込められています。

①アトリエ側。壁面収納の一部が机になっています。

②キッチンパネルにしました。お手入れ楽々。

5



南北の部屋をつなげて明るく

押入れを一部撤去することで南北の通風を確保。

北・南どちらでも人の温かみと光を感じることができるプランです。

③新たに動線を確保。住戸の中を回遊でき、アトリエとリビングは一体の空間としても、別々の空間としても使うことができます。

④リビングとアトリエの床には個性的で明るい素材を採用。

⑤独立した和室はプライベート空間に。寝室や子供部屋に最適。

⑥洗面台にはおしゃれな円形鏡を採用。

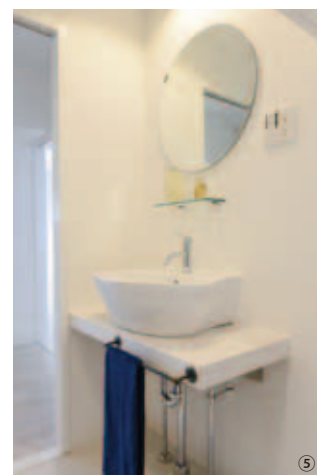


魅せる、味せる、満ちる

「おしゃれな空間」をキーワードにデザインしました。
現在のライフスタイルに合わせて和室を洋室化、
白を基調に色調を統一することで明るい住宅に仕上げました。

- ①リビングにはおしゃれな飾り棚。
棚受けのブラケットもこだわりのデザインです。
- ②キッチンパネル採用。おしゃれ感と機能性を両立。

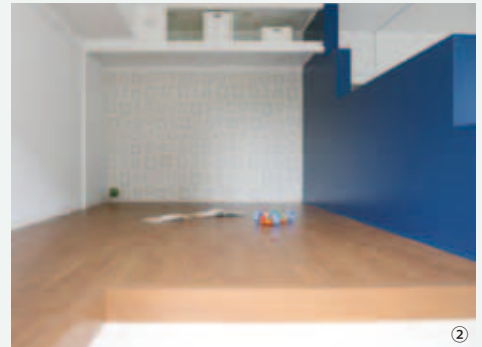
7



普通の生活に自分らしさを

飾り棚を加えたり、かわいい洗面器にしたり、細かな部分のデザインにこだわってみました。
団地の良さを生かしながらも少しおしゃれな生活を。

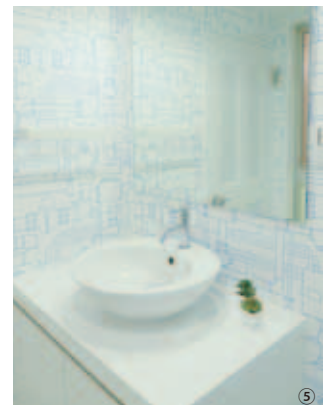
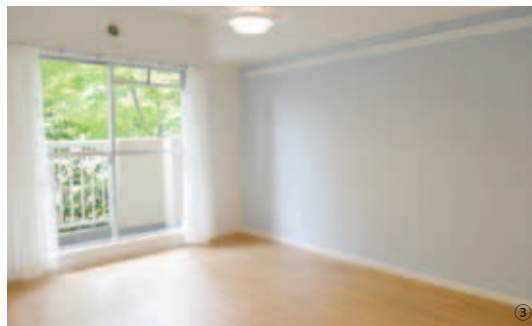
- ③こだわりの飾り棚は寝室にも。
- ④子供室を明るい洋室に変更。
- ⑤まるい鏡と円形の洗面台でおしゃれ感を演出。
- ⑥ガラス棚で清潔感アップ。



見える、魅せる、見つける

リビングに腰壁を設けることで一定のプライバシーを確保。
空間を分けながらもお互いの様子が分かる、家族の空間を大切にする家です。

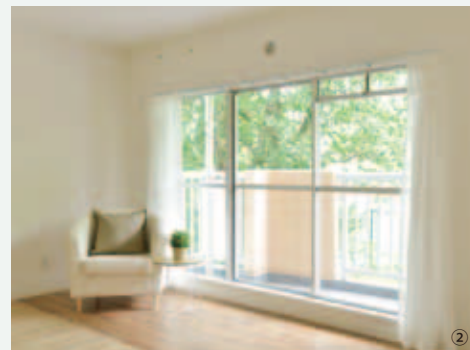
- ① 青い腰壁が印象的なインテリアになっています。
- ② リビングとつながるプレイルームは一段高くなっていますのでプライベート感アップ。



腰壁によって視線を適度にさえぎる住まい

完全にさえぎらない壁のおかげで、親も子どももお互いを感じられる安心のプレイルーム。
書斎としても、家事室としても使えるユーティリティスペースでもあります。

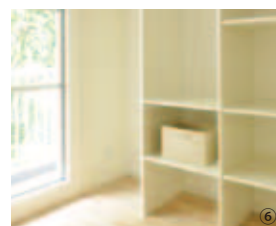
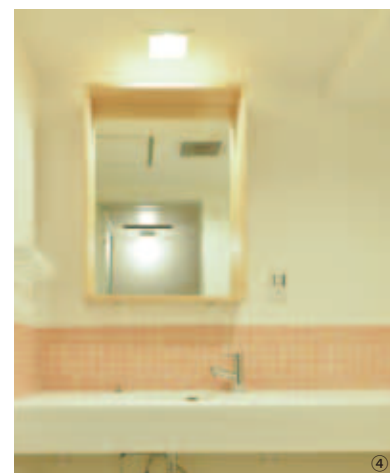
- ③ 寝室も洋室にしました。
壁をアクセントクロスで印象的に。
- ④ タイルをキッチンパネルにし、白い壁紙に変更。
- ⑤ 明るくポップな壁紙とおしゃれな洗面台。
- ⑥ 子供部屋に最適な洋室。



Open × Close

南向きの広々リビングは集い・くつろげるオープンスペース。
北側2室は家族のためのクローズ空間。
「Open」と「Close」を使い分けた住まい方を提案します。

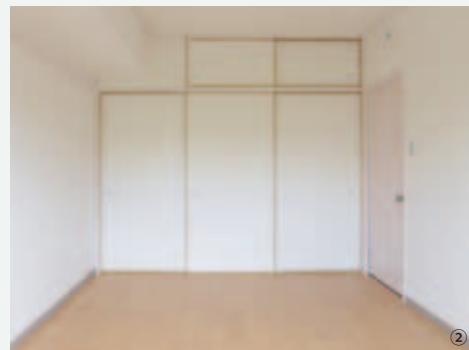
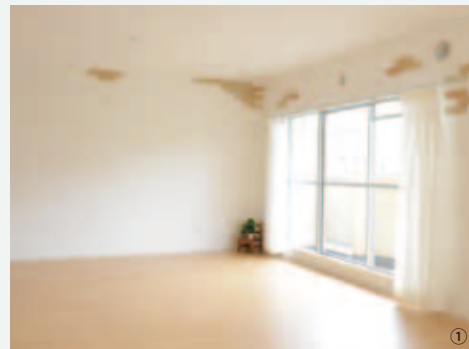
- ① 押入れを撤去して
リビングに書斎コーナーを作りました。
- ② リビングの中に縁側を演出、くつろぎの空間。



広々リビングがポイント

LDKは約24畳大の大空間。飾り棚や書斎があり、床には縁側風の演出も。
飽きが来ないデザインで仕上げました。

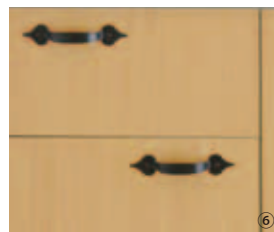
- ③ キッチンパネルでお掃除楽々。
- ④ おしゃれなモザイクタイルで清潔感アップ。
- ⑤⑥ ウォークインクローゼットにもなる
多機能な洋室。
- ⑦ 和室には、おしゃれな麻畳を採用。



shop 『my house』

間取りの変更を最小限とする代わりに、内装にこだわったプランです。
思わず人を呼びたくなるお店のような家を目指しました。

- ①リビングの壁はブリックタイルで飾り付け。
- ②寝室の壁は華やかな色合いでまとめました。



ディテールにこだわった家

南側の2室が一体化して大空間LDKに変身。
細部にまでこだわりのある女性らしいインテリアでまとめました。

- ③洗面もかわいらしさにこだわりました。
- ④広いリビングのポイント壁。
- ⑤⑥木系のキッチンとかわいい取っ手を合わせました。
- ⑦寝室には女性らしいアクセントクロスを採用。